

ISO 16634-1:2008

Food products – Determination of the total nitrogen content by combustion according to the Dumas principle and calculation of the crude protein content – Part 1: Oilseeds and animal feeding stuffs

食品 – デュマの原理に従った燃焼による全窒素の定量及び粗タンパク質含有量の定量 – 第1部：脂肪種子及び飼料

1. 規格の概要

全窒素含有量及び粗タンパク質の含有量の測定方法を規定しており、脂肪種子及び飼料を対象とする。ただし、ミルク及び乳製品は除く。

2. 発行状況等

2008年10月に初版が発行された。

3. 規格の構成（仮訳）

まえがき

序文

1 適用範囲

2 引用規格

3 用語及び定義

4 原則

5 試薬

6 器具

7 サンプリング

8 試験サンプルの準備

9 手順

9.1 一般

9.2 測定試料

9.3 必要酸素量の管理

9.4 校正

9.5 測定

9.6 検出及び同化

10 計算及び結果を表す式

10.1 計算

10.2 結果を表す式

11 精度

11.1 研究室間試験

11.2 併行精度

11.3 再現性

12 試験報告

附属書A（参考）デュマ装置の基本設定のためのフローチャート

附属書B（参考）デュマ装置の適切な種類の図式

附属書C（参考）設備の校正

附属書D（参考）窒素含有量をタンパク質含有量に変換する要因の例

附属書E（参考）共同試験の結果

附属書F（参考）デュマ法による窒素とケルダール法による窒素との関係

参考文献